

障害科学専攻(博士前期課程)平成25年度以降入学者用

基礎科目(基礎コア科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL002	障害科学調査・実験実習I	3	1.0	1	春AB	月1,2		左藤 敦子, 原島 恒夫, 岡崎 慎治, 名川 勝, 宮本 昌子, 宮内 久絵, 野呂 文行	障害科学分野の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、その基本的な研究方法を実習形式で学習する。具体的には、文献検索および文献研究法、視覚検査法、聴覚機能評価法、知能・発達検査法、生理心理実験法、量的調査研究法、質的研究法、事例研究法等を取り上げ、グループ別に実習を行い、実習結果についてレポートを作成する。また、障害科学研究における研究倫理と研究倫理申請の手続きの実際についても説明する。	OATC001と同一。 主専攻必修科目 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) 必修科目
01EL003	障害科学調査・実験実習II	3	1.0	1	秋ABC	随時	人間 A101	左藤 敦子	障害科学分野の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、その基本的な研究方法のうちいくつかを、自身の研究関心に即して選択し、実際に適用し、予備的研究を行い、研究結果を報告としてまとめる。この作業を通して研究実践の基礎を学ぶ。ここでは、先行研究のレビュー、研究課題・方法の設定、研究の実施、結果の分析・考察という一連の流れに即した実習を行う。合わせて、自身の研究に関する研究倫理申請書の作成も行い、指導を受ける。	OATC002と同一。 主専攻必修科目 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型) 必修科目
01EL004	障害科学研究法I	8	1.0	1	通年	随時	人間 A101	障害科学専攻全教員	障害科学分野の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、応用的、あるいは最新の研究法を理解する。	必修科目
01EL005	障害科学研究法II	8	1.0	2	通年	随時	人間 A101	障害科学専攻全教員	障害科学分野の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、応用的、あるいは最新の研究法を理解する。	必修科目
01EL006	障害科学研究法III	8	1.0	2	通年	随時	人間 A101	障害科学専攻全教員	障害科学分野の教育・心理・医学・福祉のそれぞれの側面について、応用的、あるいは最新の研究法を理解する。	必修科目

専門基礎科目/専攻共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL134	発達・行動・言語障害指導法	1	2.0	1・2	春ABC	応談		宮本 昌子, 熊谷 恵子, 野呂 文行	発達障害(LD, ADHD, 自閉スペクトラム症等)、行動(情緒)障害(不登校、選択性緘黙等)、言語障害(吃音、構音障害等)について、「生理、心理的特徴」「指導法の基礎」「指導の実際」を講義する。	OATC181と同一。 実務経験教員

専門科目/特別支援教育学(特別支援教育学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL203	視覚障害教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋AB	火5	人間 B231	小林 秀之, 宮内 久絵	特別支援教育及び視覚障害教育関連の論文講読及び討論により、実践科学と基礎科学との架橋に関することの意義と方法を学修する。	視覚障害教育実践学特講履修済みの者に限る。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) 一部同時双方向で実施
01EL204	視覚障害教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		柿澤 敏文, 小林 秀之, 佐島 毅, ラミチャネ カマル, 宮内 久絵	視覚障害教育の開発に関わる研究テーマの設定、研究手法(事例研究, 授業研究, 調査研究, 実験研究, 文献研究)の採用、データの収集分析など研究プロポーザルの作成、展開、議論の作業を通じて、視覚障害教育の開発に関わる手法を学修する。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL207	聴覚障害教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋B 秋AB	集中月4	人間 A102	鄭 仁豪, 原島 恒夫, 加藤 靖佳, 左藤 敦子	特別支援教育及び聴覚障害教育関連の論文講読及び討論により、実践科学と基礎科学との架橋に関することの意義と方法を学修する。	10時~13時 場所未定 聴覚障害教育実践学特講履修済みの者に限る。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
01EL208	聴覚障害教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		原島 恒夫, 加藤 靖佳, 鄭 仁豪, 左藤 敦子	聴覚障害教育の開発に関わる研究テーマの設定、研究手法(事例研究, 授業研究, 調査研究, 実験研究, 文献研究)の採用、データの収集分析など研究プロポーザルの作成、展開、議論の作業を通じて、聴覚障害教育の開発に関わる手法を学修する。	詳細後日周知 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) 指導教員の指示による。
01EL211	知的障害教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談6		米田 宏樹	特別支援教育及び知的障害教育関連の論文講読及び討論により、実践科学と基礎科学との架橋に関することの意義と方法を学修する。	知的障害教育実践学特講履修済みの者に限る。 オンライン(同時双方向型)

01EL212	知的障害教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		米田 宏樹, 小島 道生	知的障害教育の開発に関わる研究テーマの設定、研究手法(事例研究, 授業研究, 調査研究, 実験研究, 文献研究)の採用、データの収集分析など研究プロポーザルの作成、展開、議論の作業を通じて、知的障害教育の開発に関わる手法を学修する。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL215	肢体不自由教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談5		川間 健之介	特別支援教育及び肢体不自由教育関連の論文講読及び討論により、実践科学と基礎科学との架橋に基づく課題解決の意義と方法を学修する。	肢体不自由教育実践学特講履修済みの者に限る。教室は人間B232 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL216	肢体不自由教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		川間 健之介, 竹田 一則	肢体不自由教育の開発に関わる研究テーマの設定、研究手法(事例研究, 授業研究, 調査研究, 実験研究, 文献研究)の採用、データの収集分析など研究プロポーザルの作成、展開、議論の作業を通じて、肢体不自由教育の開発に関わる手法を学修する。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL218	病弱教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋C	金1, 2	人間 B232	竹田 一則	特別支援教育及び病弱関連の論文講読及び討論により、実践科学と基礎科学との架橋に関することの意義と方法を学修する。	教室は人間B232 病弱教育実践学特講を受講済みの者に限る。その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL221	自閉症教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談4		柘植 雅義	関連する文献の講読やセミナーを通じて、高度専門家としての実践と研究との架橋を実現できる能力を涵養する。	自閉症教育実践学特講履修済みの者に限る。その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL222	自閉症教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		柘植 雅義, 野呂 文行	自閉症教育の開発に関わる研究テーマの設定、研究手法(事例研究, 授業研究, 調査研究, 実験研究, 文献研究)の採用、データの収集分析など研究プロポーザルの作成、展開、議論の作業を通じて、自閉症教育の開発に関わる手法を学修する。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL225	発達障害教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋C	応談2, 3		熊谷 恵子	発達障害(学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等)に関する英文論文を読み、現在、世界における発達障害に関する教育心理的な課題を明らかにし、自分の研究テーマについて考える。	発達障害教育実践学特講履修済みの者に限る。その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL226	発達障害教育開発演習	2	2.0	2	通年	随時		熊谷 恵子, 岡崎 慎治	普通附属学校や公立学校において巡回相談員や特別支援教育支援員等、学校教諭以外に特別支援教育に関係する役割の職種を学び、それらの役割が実際にどのように行われているかを見学し、発達障害の子ども達の問題の現れに気づくにはどのようにしたらよいのか学ぶ。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL228	言語・コミュニケーション障害教育実践学セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談4		宮本 昌子	言語・コミュニケーション障害教育に関わる、今日の実態と課題について、研究所が発行する報告書と言語障害通級指導教室での見学を通して把握し、今後の課題について考える授業である。	オンライン(オンデマンド型)
01EL233	理療教育学特講	1	1.0	1	春C	月3, 4		緒方 昭広, 和田 恒彦	理療科教育および視覚障害教育の現状と課題を学修するとともに、理療教育を行う上で必要な知識と技術を習得する。これにより理療科教育に応用する能力と態度を育てる。	東京キャンパスで実施する。特別支援学校自立教科教諭(理療)免許所持の者に限る。
01EL234	理療科教育実践演習	2	1.0	2	通年	随時		緒方 昭広, 和田 恒彦	理療科教育に関わる授業実践を抽出し、授業の診断・デザインから実施、評価までの一貫した技法に取り組む。盲学校、視力障害者センターと協働して先導的な取り組みを行うことで、高度な授業実践法の開発の能力を高める。	詳細後日周知、特別支援学校自立教科教諭(理療)免許所持の者に限る。 詳細後日周知
01EL245	視覚障害教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	火5	人間 A102	柿澤 敏文, 小林 秀之, 佐島 毅, 宮内 久絵	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から視覚障害教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型)
01EL246	聴覚障害教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	月4	8B209	鄭 仁豪, 原島 恒夫, 左藤 敦子	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から聴覚障害教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
01EL247	知的障害教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	応談6		米田 宏樹	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から知的障害教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	01EL209を履修済みの者の受講は認めない。障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型)

01EL248	肢体不自由教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	応談5		川間 健之介	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から肢体不自由教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	01EL213を履修済みの者の受講は認めない。障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型)
01EL249	病弱教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	金3	人間B232	竹田 一則	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から病弱教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	01EL217を履修済みの者の受講は認めない。障害科学専攻学生に限る。 病弱生理・心理セミナーと合わせて受講することが望ましい。 オンライン(オンデマンド型)
01EL250	自閉症教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	応談4		柘植 雅義	教育学、心理学、医学・生理学など基礎科学の知見から自閉症教育における今日的課題を分析、整理するとともに、実践科学として解消すべき課題は何かを学ぶ。	障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型)
01EL251	発達障害教育実践学特講	1	1.0	1	春AB	応談3		熊谷 恵子	発達障害(学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等)を理解する上で必要となる心理学的な知識(認知的な特徴、発達、行動等)、学習上の特徴を取り上げ、さらに、支援のための通常学校でのシステム、教育相談など、指導につなげるためのリソースについても講義する。	障害科学専攻学生に限る オンライン(オンデマンド型)
01EL252	言語・コミュニケーション障害教育実践学特講	1	1.0	1	夏季休業中	応談			講義と発表を組み合わせた授業である。スピーチの障害、ランゲージの障害およびコミュニケーション障害について学んだ後、特に大脳における言語障害の情報処理過程について学び、情報処理過程から治療的教育について考える。漢字、カタカナ、ひらがな、英語の情報処理過程の違い、音読や書字の障害構造に関する新しい考え方や最新の治療法について概説する。受講者は平成30年度以前の入学者に限る。	障害科学専攻学生に限る 詳細後日周知 オンライン(オンデマンド型)
01EL255	特別支援教育学	1	1.0	1・2	春AB	木2		米田 宏樹	わが国の特別支援教育の理念と制度について、歴史的、社会的、あるいは国際比較の観点から講述する。	OATC1F1と同一。実務経験教員

専門科目/障害支援学(障害臨床支援学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL301	臨床発達心理学	1	2.0	1・2	春AB 春C	月4 月3,4	人間A101	大六 一志	発達心理学の最近の考え方、および基礎的な知見について理解する。またそれを教育や臨床の実践に結びつける方法について理解する。さらに教育や臨床の実践から発達心理学の理論に還元できることについて理解する。 (1) 臨床発達心理学とは:新しい発達観、インクルージョン、基礎と実践、(2) 臨床発達心理士の職務、(3) 発達の支援とは:発達の最近接領域、足場作り、(4) 発達の原理・基盤的命題、(5) 発達課題、遺伝と環境、発達加速現象など、(6) 臨床発達心理学の研究法、(7) 対象の理解:査定・検査・評価・診断の方法、理解のプロセス、(8)~(11) 発達の各期とその特徴と臨床I-乳児期・幼児期・児童期の特徴、臨床の実際、(12)~(15) 発達の各期とその特徴と臨床II-成人前期・成人後期・高齢期の特徴、臨床の実際、(16) 知能の生涯発達について、(17) 言語の生涯発達について、(18) 社会的スキルの生涯発達について、(19)~(20) 最近のトピックス	OATC1D2と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL302	教育臨床発達援助論	1	2.0	1・2					定型発達の児童生徒も含めて、教育臨床場面における児童生徒の発達支援の原理と方法についての理解を深める。教育臨床場面における課題に対して、アセスメントを実施し適切な援助計画を立案できる力を涵養する。	西暦偶数年度開講 西暦偶数年度開講。 OATC1D3と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL303	知的・発達障害心理学特講	1	2.0	1・2	秋AB	水3,4		小島 道生	知的障害、自閉スペクトラム症、学習障害、ADHDなどについて、発達のメカニズムをふまえながら、認知、言語、記憶、情動といった心的機能の特性と、有効な指導法を講義する。また、知能検査を中心としたアセスメント結果を発達支援に結びつける考え方などについて、事例の検討も交えながら講義・演習を行う。	OATC1C1と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL304	知的・発達障害指導法特講	1	2.0	1・2	春AB 春C	木1 木1,2	人間A101	熊谷 恵子,岡崎 慎治	知的障害、発達障害の発達支援に必要な教育心理学および発達心理学の基礎について講義する。典型的な発達と知的障害、発達障害の異同について説明し、能力の水準に応じて考えるべき問題と、能力の水準に関係なく蓄積されていく知識や経験の区別について講義する。さらに、知的障害、発達障害の能力の水準、認知能力の特徴に応じた適切な指導について理解する。	OATC1C2と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)

01EL305	行動障害指導法特講	1	2.0	1・2	秋AB	木1,2		佐々木 銀河, 野呂 文行	行動障害に関する心理的特徴、アセスメント方法、指導計画の立案、指導法、指導の実際についての基礎的知識を講義するとともに、実践論文を取り上げ、その実際を提示する。特に行動論的立場からの指導法について講義する。	OATCID1と同一。実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
01EL306	行動問題面接指導法特講	1	2.0	1・2	春AB 春C	金1 金1,2	人間 A101	野呂 文行	知的障害を伴わない発達障害のある児童生徒の多くは、通常の学級において教育を受ける。そのような児童生徒の中には、多動による離席や教室からの飛び出し、他の児童生徒に対するちょっかいや他害など、行動上の問題を示すものも少なくない。この授業では、発達障害のある児童生徒の示す行動上の問題について、担任教師に対するコンサルテーションや学校組織内のコーディネーションを通じて、問題解決を行うための知識・技術の習得を目指す。特に応用行動分析学の分野で研究知見が示されている、包括的な行動支援の枠組みである「学校規模の積極的行動支援(School-wide Positive Behavior Support)」の観点から、面接やコンサルテーション、コーディネーションの技法について演習や実習をまじえながら講義をする。	OATCID4と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL308	臨床発達心理査定法特講	1	2.0	1・2	春ABC	集中	人間 A101	岡崎 慎治, 原島 恒夫, 野呂 文行	学校教育場面において必要とされる臨床心理学的評価の諸方法について、演習をまじえながら具体的に実践的な講義を行う。認知機能・知的機能の評価(岡崎)、感覚の評価(原島)、行動・情緒面的評価(野呂)を中心に、基本的な理論、基本的技法、実際の臨床場面での適用方法と配慮事項について講述する。 学校教育場面において必要とされる臨床発達心理学的評価の諸方法について、その理論と具体的な技法について理解することを目標とする。	いずれも10時開始 OATCID5と同一。 詳細後日周知
01EL311	自閉症スペクトラム障害専門実習	3	3.0	1・2	通年	金4,5		野呂 文行	・ 自閉症や広汎性発達障害児などの自閉症スペクトラム障害の幼児児童生徒の臨床指導に参加し、応用行動分析学及び行動変容法の立場から、学生自身でアセスメント、指導計画の立案、実際の指導を行い、基本的な援助アプローチの知識と技術を学習する。 ・ 臨床指導は学生5~6名のグループで行う。 ・ 担当教員及びティーチングアシスタントによる事前指導と事後指導を行うとともに、実際の指導場面においても指導技術等について助言を行う。	
01EL312	行動臨床心理学	1	2.0	1・2	春ABC	集中		野呂 文行, 佐々木 銀河	障害のある児童生徒に加えて、定型発達児童生徒の支援の基礎となる臨床心理学に関する理論、アセスメント法、介入法に関する基礎的知識を習得する。アセスメント理論として「標準化された検査」「行動観察法」を中心に講義を行う。また介入の理論としては、「行動論的アプローチ」を中心に講義を行い、理解を深める。さらに実際の行動問題の理解に必要な理論と介入の実際について、詳細に講義する。さらに行動問題の開発に向けた連携の在り方についても解説する。	教室は人間A101 いずれも10時~17時 OATCID6と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL313	言語・コミュニケーション障害心理学	1	2.0	1・2	秋ABC	応談		宮本 昌子	前半は言語発達の理論と言語発達を支えるメカニズムについて解説する。後半は言語発達のアセスメントの方法論、また実践的な言語・コミュニケーション指導の理論的、方法的な紹介を事例研究を通して行う。	詳細後日周知 オンライン(オンデマンド型)

専門科目/障害支援学(障害福祉支援学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL401	障害福祉支援の理論と方法(福祉分野に関する理論と支援の展開)	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月6	人間 B232	森地 徹	障害福祉の対象となる人々(身体障害・知的障害・精神障害)の生活理解と支援方法について総合的に学びながら、障害受容、対象喪失問題、リカバリー論への障害当事者からの視点とソーシャルワークの各理論との接続を検討しながら障害福祉支援学の構想について考えてみたい。	教室は人間B232 オンライン(オンデマンド型)
01EL402	障害者の生活と権利擁護研究	1	2.0	1・2	通年	応談3		名川 勝	講義と討議を併用する。生活支援と権利擁護支援上の必要事項について必要な知識を提示し、課題を報告・討議する。授業計画に示されるテーマ以外にも必要に応じて取り扱う。	その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL404	地域福祉研究	1	1.0	1・2	秋ABC	応談2		大村 美保	現代社会における社会福祉の基本理念と福祉の機能が、対象者の抱える「生活問題」の理解と解決のために提供すべき「援助方法と制度施策」の現状と課題を検討する。また社会福祉専門職制度と倫理、行政、民間等における社会福祉組織の運営と管理のあり方を検討し、さらに、社会福祉の国際的な歴史的展開(日本・欧米・アジアで意味すること)を考える。	その他の実施形態 指導教員の指示による。

01EL406	障害福祉支援学演習	2	2.0	2	通年	応談	森地 徹, 山中 克夫, 名川 勝, 大村 美保	本演習では、障害福祉支援(高齢の認知症なども含む)について、文献購読等の演習を行う。受講者は、各教員の専門テーマにもとづき、グループに分かれ、演習を行う。	その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL407	障害福祉支援学実践実習	3	3.0	1	通年	随時	森地 徹, 山中 克夫, 名川 勝, 大村 美保	本実習では、障害福祉学(高齢の認知症などを含む)に関するフィールドワーク、グループワーク等を行う。受講者は、各教員が設定したテーマにもとづき、グループに分かれ、実習を行う。	その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL408	高齢福祉心理学特講	1	1.0	1・2	春C	集中	人間 A112	高齢者福祉や高齢者介護(あるいは高齢者医療)において研究や実践を行ううえで有用と思われる認知症の人々に対する認知・神経心理学的アプローチ(前半)、心理的介入(後半)に関する授業を行う。	2014年までの01EL405 高齢福祉心理学特講の 単位取得者は履修できない。教室は人間A112 両日8時40分～16時30分

専門科目/障害共通

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL504	視覚障害生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	秋ABC	応談2		柿澤 敏文	視覚障害教育の今日的課題(例:視覚障害乳幼児の機能検査、視覚補助具の評価・開発・利用方法、歩行分析、障害受容と態度等)を中心に文献の集め方、集約の仕方、文章化の方法について、演習形式で指導する。得られた結果に対し、受講生同士で討論を行うことにより、結果に対する考察の仕方を学習する。課題の設定は教員が中心に行う。	教室は変更になる場合があります。 詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL505	聴覚障害生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	秋ABC	応談		原島 恒夫, 鄭 仁豪, 加藤 靖佳, 左藤 敦子	聴覚障害教育に関する医学・生理学分野、心理学・社会学分野、聴覚科学・音声科学分野の国内外の論文を読み、討論をおこなう。	教室はA102 受講希望者は事前課題について指示があるので、12月24日までにオーガナイザー(原島)まで連絡すること。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
01EL507	運動障害生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	秋ABC	応談6		竹田 一則, 川間 健之介	脳性疾患をはじめとする運動障害を持った小児に関わる基本的課題(例:小児医療、看護、リハビリテーションを取り巻く諸問題)を生理学・心理学の観点から文献を通して指導する。得られた結果に対し、受講生同士で討論を行うことにより、結果に対する考察の仕方を学習する。課題の設定は教員が中心に行う。	教室は人間B232 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL508	病弱生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	春ABC	応談2		竹田 一則	慢性疾患をはじめとする健康障害を持った小児に関わる発展的課題(例:小児医療、看護、リハビリテーション、福祉をとり巻く諸問題)を中心に文献を通して指導する。得られた結果を発表し、受講生同士で討論を行うことにより、結果に対する考察の仕方を学習する。課題の設定は教員の指導のもと学生自らが行う。	
01EL509	言語障害生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	秋ABC	応談5		宮本 昌子	言語障害の研究方法について学ぶ。関連の論文を読んでまとめ、発表し、学生同士で討論することで、論文の書き方についての理解を深める。	オンライン(オンデマンド型)
01EL510	障害学生支援学特講	1	1.0	1・2	春AB	月5	人間 A111	名川 勝, 岡崎 慎治, 原島 恒夫, 小林 秀之, 佐々木 銀河	高等教育機関における障害学生支援に関わる理念ならびに関連法案について講述する。また、支援対象となる障害者(視覚、聴覚、運動、発達障害等)ごと、支援領域(時系列的理解、バリア解消、生活、就職ほか)ごとに支援方法を検討する。大学等の高等教育機関における障害学生の支援について、支援対象となる障害と支援のあり方について習得することを目標とする。また、障害学生や支援学生にも参加してもらい、障害学生支援について具体的な理解をはかる。 学校教育場面において必要とされる臨床発達心理学的評価の諸方法について、その理論と具体的な技法について理解することを目指す。	OATC1E1と同一。 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
01EL511	障害学生支援学セミナー	2	1.0	1・2	秋AB	月5	人間 B232	名川 勝, 岡崎 慎治, 佐々木 銀河	参加学生は各テーマに基づき、文献調査あるいはフィールド調査を行い、発表、議論する。議論結果によっては更にテーマを深めて発表を行う。受講生は「障害学生支援学特講」をあらかじめ履修したものとして実施する。また「特講」内で本学における障害学生支援に参加する機会を紹介するので、これらにも関わることでフィールドを得ることが望ましい。	01EL510 障害学生支援学特講を受講しておくこと オンライン(オンデマンド型) 指導教員の指示による。
01EL512	障害児教育国際教育開発論	1	1.0	1・2	春AB	火3	人間 A101	鄭 仁豪	欧米諸国、東アジア諸国、開発途上国における障害児教育の現状を理解するとともに、国際開発教育の意義とその必要性について学習する。また、国際社会と国内における教育協力の動向について理解するとともに、日本の障害児教育におけるコンテンツを活用し、グローバルセッション、国際協調、平和教育、インクルーシブ教育などの観点から、開発途上国への教育開発や協力の可能性について模索する。	

01EL513	海外特別研修セミナー	4	2.0	1・2	通年	随時		栢澤 敏文, 鄭 仁豪	韓国、台湾、中国、インドネシア、ベトナム等の特別支援教育に関する主要大学と連携し、各国の特別支援教育の制度・実情・研究状況等について調査・研究し、連携大学の大学院生・教員と共同セミナーを実施し、それぞれの調査・研究の成果を発表し、相互理解を深める。特別支援教育に関連する連携大学や関連諸機関を視察し、その実情の理解を深める。	
01EL514	学習障害特講	1	1.0	1・2	秋ABC	集中		宇野 彰	学習障害の定義、背景となる生物学的原因、大脳機能、構造、などについて学んだ後、障害のある方の実態を理解する。さらに、学習障害の背景となる認知障害を理解し、自立にむけて何を支援すべきか考える。(定義、生物学的原因、大脳、認知障害、支援、自立)	詳細後日周知
01EL517	障害原理論特講	1	1.0	1・2	春AB	火2	人間B232	岡 典子	歴史、政治・経済、科学の発展、教育・福祉、文化・宗教等の諸要因が社会における障害の捉え方(障害観)に及ぼす影響について考察する。障害者教育・福祉の本質的問題について、縦断的(時期・時代による異同)および横断的(障害種別による異同、教育と福祉の異同、国・地域による異同)視点から深く掘り下げて考察する。	
01EL518	障害原理論セミナー	1	1.0	1・2	秋AB	火2	人間B232	岡 典子	障害原理論の今日的課題(例:ノーマライゼーション、インクルージョン、エンパワーメント、障害者自立支援、特別支援教育制度改革、触法障害者問題、生命倫理と障害等)を中心に、文献の集め方、集約の仕方、文章化の方法を修得する。得られた結果に対し、受講生同士で討論を行うことにより、結果に対する考察の仕方を学習する。	その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL520	知的・発達障害生理・心理学セミナー	2	1.0	1・2	秋AB	木3	人間A102	岡崎 慎治	知的障害、発達障害等について、主に生理心理学や神経科学に関わる研究論文や書籍を講読し、議論する。これにより、これまでの研究成果および最近の研究動向について学習し、知的障害、発達障害等の基礎的研究知見への理解を深めるとともに、これらの知見に基づいて自分なりの観点や意見をもつようになることを目指す。	
01EL521	Special Lecture on Disability Sciences	1	1.0	1・2	春C	集中	人間A101	宮内 久絵, ラミチャネ カマル	オムニバスの講義形式で授業を行う。諸外国における障害科学に関連する課題について、その背景にある歴史的・文化的背景と併せて理解し、課題解決に資する知識・技能を修得することを目的とする。	1000-1600 each day OATCIG1と同一。 英語で授業。 詳細後日周知

専門科目/後期課程接続科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EL610	障害科学講義I	1	1.0	1	春季休業中	随時		左藤 敦子, 小島道生	障害科学学会に参加した上で、学会での研究発表に関するレポートを提出する。あるいは指導教員に指導を受けたうえで、障害科学学会において研究発表を行う。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL611	障害科学講義II	1	1.0	1・2	通年	随時		障害科学専攻全教員	障害科学学会以外の学会において、指導教員に指導を受けたうえで、筆頭発表者として特別支援教育に関する研究発表を行う。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。
01EL613	障害科学講義III	1	1.0	2	通年	随時		障害科学専攻全教員	障害科学学会以外の学会において、指導教員に指導を受けたうえで、筆頭発表者として特別支援教育に関する研究発表を行う。	詳細後日周知 その他の実施形態 指導教員の指示による。